



日本赤十字社

# Onoda Red Cross

小野田赤十字病院広報誌

2018

9月号  
Vol.254



救護班出発式（平成30年7月26日撮影）

## 活動にかかわる全ての人が共有する『日本赤十字社の使命』

わたしたちは、  
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、  
いかなる状況下でも  
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的任務を達成するために  
小野田赤十字病院が掲げる 病院理念 および 基本方針

### 病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

### 基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。

<http://www.onoda-redcross-hosp.jp>

# 西日本豪雨災害救護活動

## 広島県安芸郡坂町

(7月26日～7月29日)

7月26日

朝早くにも関わらず多くの職員に見送られながら小野田赤十字病院を出発し、日本赤十字社広島県支部へ向かいました。広島県支部では、ミーティングに参加し、医療の需要は終息に向かっていること、熱中症や、砂埃による急性上気道感染症、結膜炎などの患者、ストレスに起因する病気も多いことなどを確認しました。

そして、広島県支部の要請で、小屋浦小学校へ向かうことにしました。その道中に、高速道路が寸断されていたり、木々が線路や道路に流れ込んでいたりとしているのを見て災害の凄まじさを感じました。

### 小屋浦小学校到着

現場に到着し、前任の鳥取赤十字病院と引継ぎを行い、救護所内の設営準備に入りました。この日は10時～19時まで活動を行い、20名の患者さんを受け入れました。また、坂町の役場より、27日の診療時間は10時～17時となること、救護所の診療時間は徐々に減らしていく予定であること、台風が接近しているため2次災害の可能性を考慮して休診の可能性のある事の伝達を受けました。

7月27日

診療時間は10時～17時までとなり、16名の患者さんを受け入れました。

また、この日は14時より巡回診療も行い、看護師長・看護師・主事の3名で避難所の小学校体育館、ふれあいセンター、小屋浦周辺を巡回しました。

この日の巡回では、健康状態のチェック、血圧測定、腰背部マッサージ等を行い、発災時の状況など避難者の話を頂戴しました。

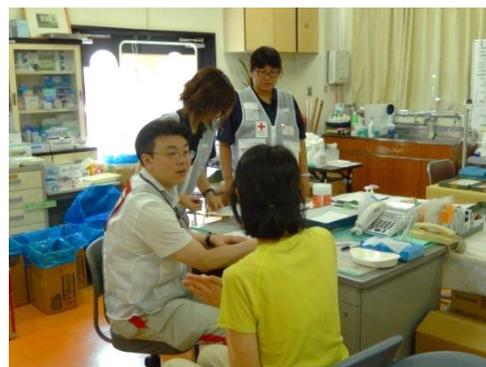
診療した患者さんの中には、長期化する避難所生活や行政への不安などにより避難者の不満や不安などがピークに達し、かなりの精神的なストレスを抱えて救護所に来られる方もおられ、こころのケアの必要性を感じました。



(救護班出発式)



(坂町付近の線路)



(小屋浦小学校内救護所)



(小屋浦ふれあいセンター避難所)

## 7月28日

診療時間は10時～17時までとなり、台風接近の為、救護所に来られる避難者も少なく8名で診療終了となりました。この日は、小学校付近の巡回も行いました。小屋浦小学校付近の被災状況は坂町の中でも特に被害が激しいと感じました。

## 7月29日

この日の診療は台風の為中止となり、10時30分～12時まで次の三原日赤救護班への引継ぎを行い、その後、帰途に就きました。

今回の震災では広範囲に被害が及び、多数の死傷者が出ています。また、未だに数多くの避難者の方々が不自由な生活を強いられており、日赤だけでなく自衛隊や行政、その他の機関と連携をとり被災者の方々が不自由無く暮らせるように早期復興をしていかなければならないと感じました。

最後に、被災された方々が1日でも早く復興されるようお祈りいたします。



(小屋浦小学校付近の住宅)



(三原赤十字病院との引継ぎの様子)



# 納涼祭を行いました



8月3日(金)に**小野田赤十字病院納涼祭**を行いました。今年是全国的に気温が高く猛暑のため、熱中症対策のために室内と屋外の両方に会場を設けて開催しました。

そんな暑い中、近隣の方々や患者様、ボランティアの方など、多くの方が参加されました。「ヨーヨー釣り」や「お菓子の釣り堀」、毎年恒例のピンゴ大会など、参加者様の楽しそうな笑顔で溢れていました。

バザーの収益25,750円は、全額「平成30年7月大雨災害義援金」とさせていただきます。

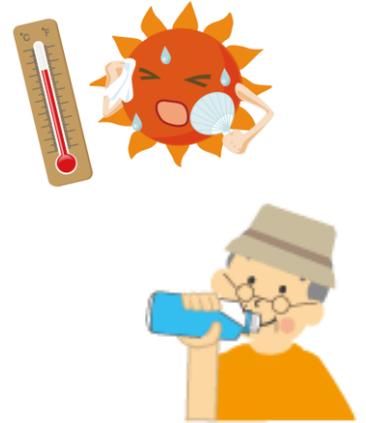
納涼祭開催については多くの方のご協力をいただきました。須恵東自治会、ボランティアグループの赤報会・一樹会の皆様、ありがとうございました。



# 身体のおはなし

## 熱中症

熱中症とは、気温が高い状態が長く続くと、発汗して、水分や塩分が失われてしまい、また湿度が高いと、汗が蒸発せず、熱がこもったままの状態になった結果、体の中の熱が放出されなくなってしまう状態です。



### こんな症状があったら危険!!

#### 1度 熱失神、熱けいれん（現場での応急処置で対応できる軽症）

・めまい・立ちくらみ・失神、筋肉痛・こむら返り（手足の筋肉がつる）・大量の発汗

#### 2度 熱疲労（病院搬送が必要な中等症）

・頭痛・気分の不快・吐き気・嘔吐・体がだるい（倦怠感）・虚脱感

#### 3度 熱射病（入院して集中治療が必要な重症）

・意識障害・けいれん・手足の運動障害（まっすぐ歩くことができない）  
・体に触ると熱いぐらいの高体温



### 熱中症にならないために

- 体調を整える
- 服装に注意
- こまめに水分補給
- 年齢も考慮に入れて

### 熱中症になってしまったら

- 涼しい日陰やクーラーの効いた室内などに移動する
- 衣類をゆるめて休む
- 体を冷やす
- 水分を補給する

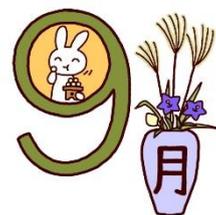


# 外来診療担当医表

(都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。)

診療等に関する問合せ TEL: 0836-88-0221

FAX: 0836-88-0405 (平日 8:30~17:00)、0836-88-2733 (夜間・休日)



## 行事予定

曜日		月	火	水	木	金
内科 8:30~11:30	1診	岡田 治彦	中山 晴樹 9:00~11:30	島袋 明子 9:00~11:30	野垣 宏	第1,3,5(金) 松原 淳 第2,4(金) 中山 晴樹 9:00~11:30
	2診	竹中 仁 9:00~11:30	和田 一成	和田 一成	徳永 良洋 9:00~11:30	岡田 治彦
	3診				久岡 雅弘 9:00~11:30	
内科 午後		岡田 治彦 13:30~16:30	岡田 治彦 13:30~16:30	岡田 治彦 13:30~16:30		岡田 治彦 (清水 良一) 13:30~16:30
内科 午後 ※予約制				第4(水) 日高 勲 13:00~15:00	徳永 良洋 13:30~16:30	
外科 8:30~11:30		水田 英司	佐藤 智充	中尾 光宏	為佐 路子	清水 良一
肛門科	月曜~金曜 清水 良一 (要電話予約)					
神経科 8:30~14:30		原田健一郎				
眼科 8:30~11:30			萩田 勝彦			萩田 勝彦
整形外科		富永 俊克 13:30~16:30			第4木曜日 表 13:00~14:30	片岡 秀雄 8:30~11:30
脳神経内科		川井 元晴 第1~第3(月) 14:00~16:30 第4(月) 9:00~11:30				野垣 宏 13:00~16:00
皮膚科				下村 尚子 8:30~11:30		沖田 朋子 13:00~15:30
女性スタッフによる 乳がん検診		為佐 路子 ※予約制 (女性放射線技師による撮影)			為佐 路子 ※予約制 (女性放射線技師による撮影)	

5日 ショップすいせん(老健)

6日 誕生日会(老健)



10日 赤報会

民児協(赤崎地区)

12日 原校区健康教室(老健)

池坊芳心会(老健)

17日 敬老の日

敬老の日



19日 敬老会(老健)

23日 秋分の日

26日 厚東カウオク同好会(老健)



28日 お話ボランティア(老健)

### 先月のボランティア (7月20日~8月20日)

7月25日 ハーモニー倶楽部 2名  
7月27日 お話ボランティア (金子 紀恵様)  
7月31日 見守りボランティア (利重 孝美様)  
8月 6日 竜王中学校 (介護体験) 15名  
毎週月曜日 新聞紙ゴミ袋作り (一樹会)

8月13日 民児協 (本山地区) 4名  
8月17日 あんじゅ夏祭り  
(あすなる会 11名)  
(木戸刈屋盆唄保存会 3名)

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

### \*\*\* 編集後記 \*\*\*

- 子供に初めての自転車を買った。もちろん補助輪付き。一度乗ったっきりで全然乗らない。理由は「難しいから」らしい。なぜかペダルを逆回転にこぐ。 益成
- 編集後記は今月号をもちまして終了となりました。長い間ありがとうございました。今後ともORCをよろしく お願い申し上げます。 広報委員会

# 今月の料理

## 韓国風海苔巻き



### 作り方

- ① フライパンを中火で熱し、薄く油を引いて牛肉を炒める。
- ② ①に軽く塩・こしょうを振り、焼いて取り出す。
- ③ ②のフライパンにそばつゆを入れて強火にかけ、約1/3量になるくらいまで煮詰める。
- ④ ③にご飯と白ごま・ごま油を加えて中火に火を弱め、水分を飛ばしながら混ぜ合わせて全体に味をなじませる。
- ⑤ まきずに焼き海苔を広げ、粗熱がとれた④の半分を上約3cm残してのばす。ご飯の中央に半量の②・ゆでた三つ葉をのせてしっかりと巻き込む。

### ◆ 材料 ◆ 中巻き2本分

素 材	分 量
・牛肉	200g
・サラダ油	適量
・塩・こしょう	各少々
・めんつゆ（ストレート）	1/2カップ
・硬めのご飯	400g
・白ごま・ごま油	各少々
・焼き海苔（全形）	2枚
・三つ葉	20本
・サニーレタス	適量

### 一口メモ

海苔は「海の野菜!？」

海苔には、あの薄い1枚の中に、食物繊維、ビタミンC・AやB<sub>1</sub>・B<sub>2</sub>、鉄分やカルシウムと他にも栄養がたくさん含まれています。一日に焼き海苔2枚（6グラム）を目標に食べることが推奨されています。ぜひ毎日の食卓に取り入れてみてください。

## 平成30年 7月豪雨災害義援金



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society  
山口県支部

平成30年7月豪雨災害義援金に皆様のご協力をお願いいたします。

平成30年台風第7号及び前線等に伴う大雨災害により、西日本を中心に甚大な被害が出ています。この災害で被災された方々を支援するため、義援金の受付を開始いたしました。皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

受付期間 : 平成30年7月10日(火)～平成30年12月31日(月)

Japanese Red Cross Society

ORC (オー・アール・シー) 2018年9月号

平成30年 9月 1日 発行  
発行所 山陽小野田市大字小野田3700  
小野田赤十字病院  
(TEL 0836-88-0221)  
発行人 院長 清水 良一